

ハゼ折り煙突 設置ガイド

警告 以下に明記された内容を順守すること。
警告 順守されない場合、低温炭化による火災や排煙の逆流等が発生するおそれがあります。

…シングル煙突
 …二重煙突

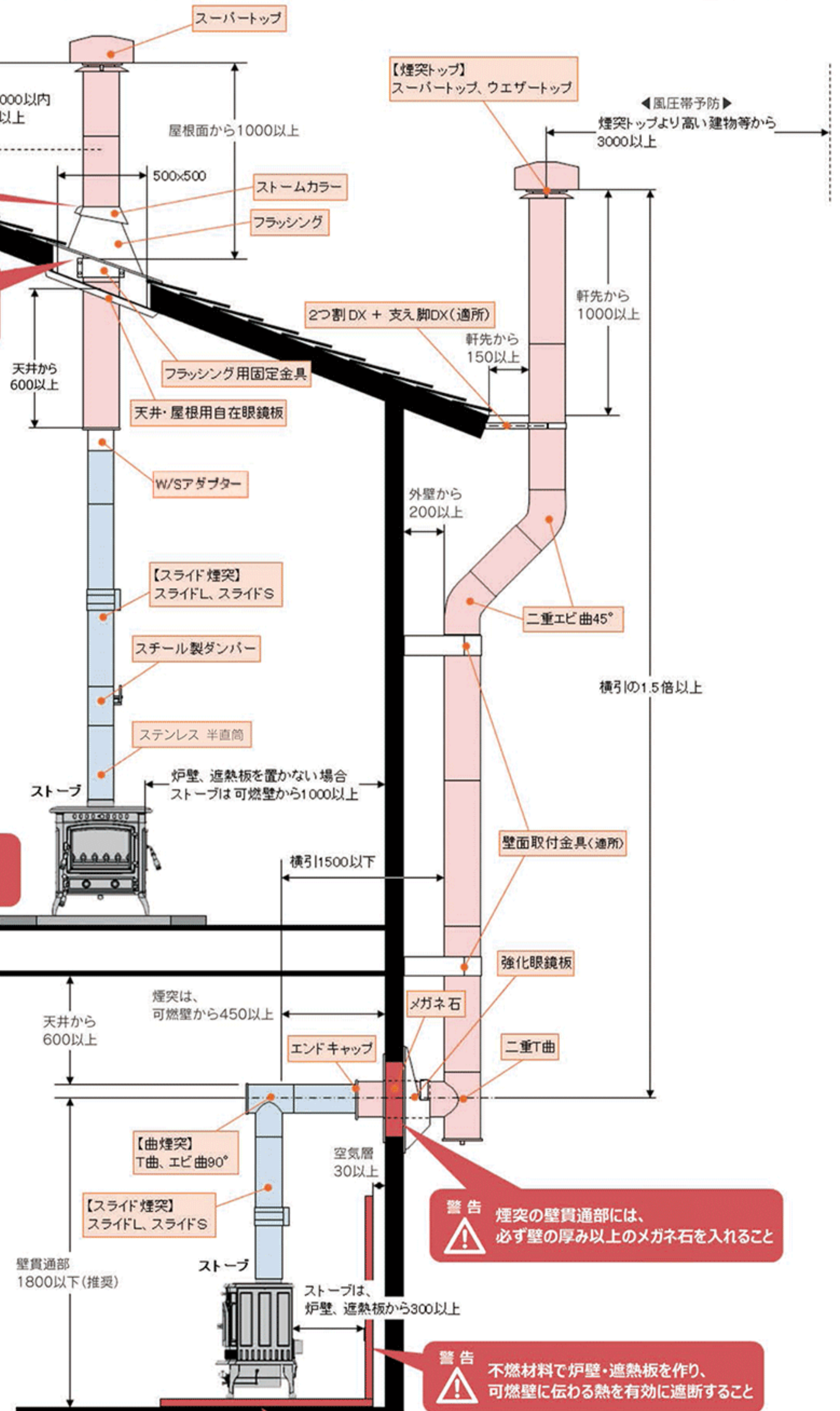
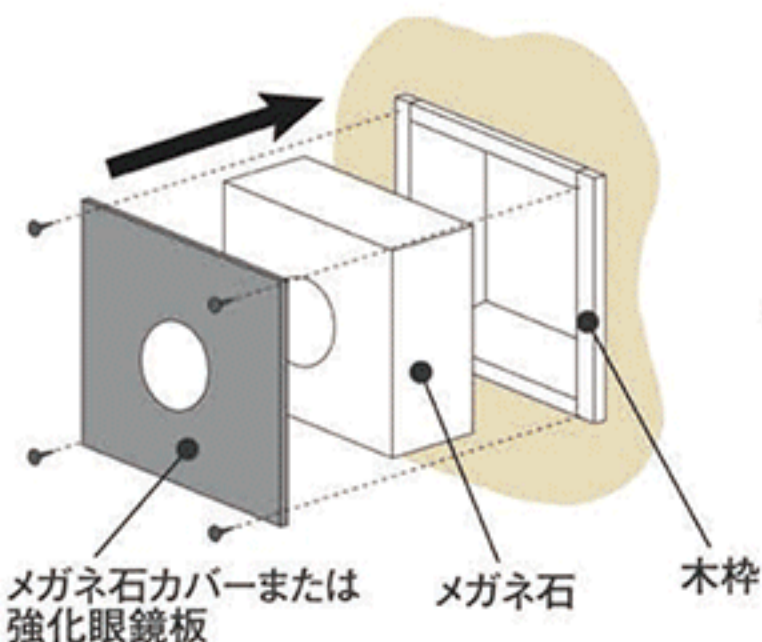
屋根出し設置

フラッシングという部材を用いた一般的な煙突屋根出し設置です。屋根を抜くため、施工においては雨仕舞いが非常に重要になります。煙がまっすぐ抜ける為、排気効率に優れた設置方法です。しかし、ストーブの熱も煙と一緒に煙突から排気されてしまうので、ダンパーを使って排気効率を調節しましょう。

必要に応じ荷重対策を行ってください

壁出し設置

壁出し設置は施工が容易なため、DIYでは最もポピュラーな設置方法です。



警告 煙突の壁貫通部には、必ず壁の厚み以上のメガネ石を入れること

警告 不燃材料で炉壁・遮熱板を作り、可燃壁に伝わる熱を有効に遮断すること

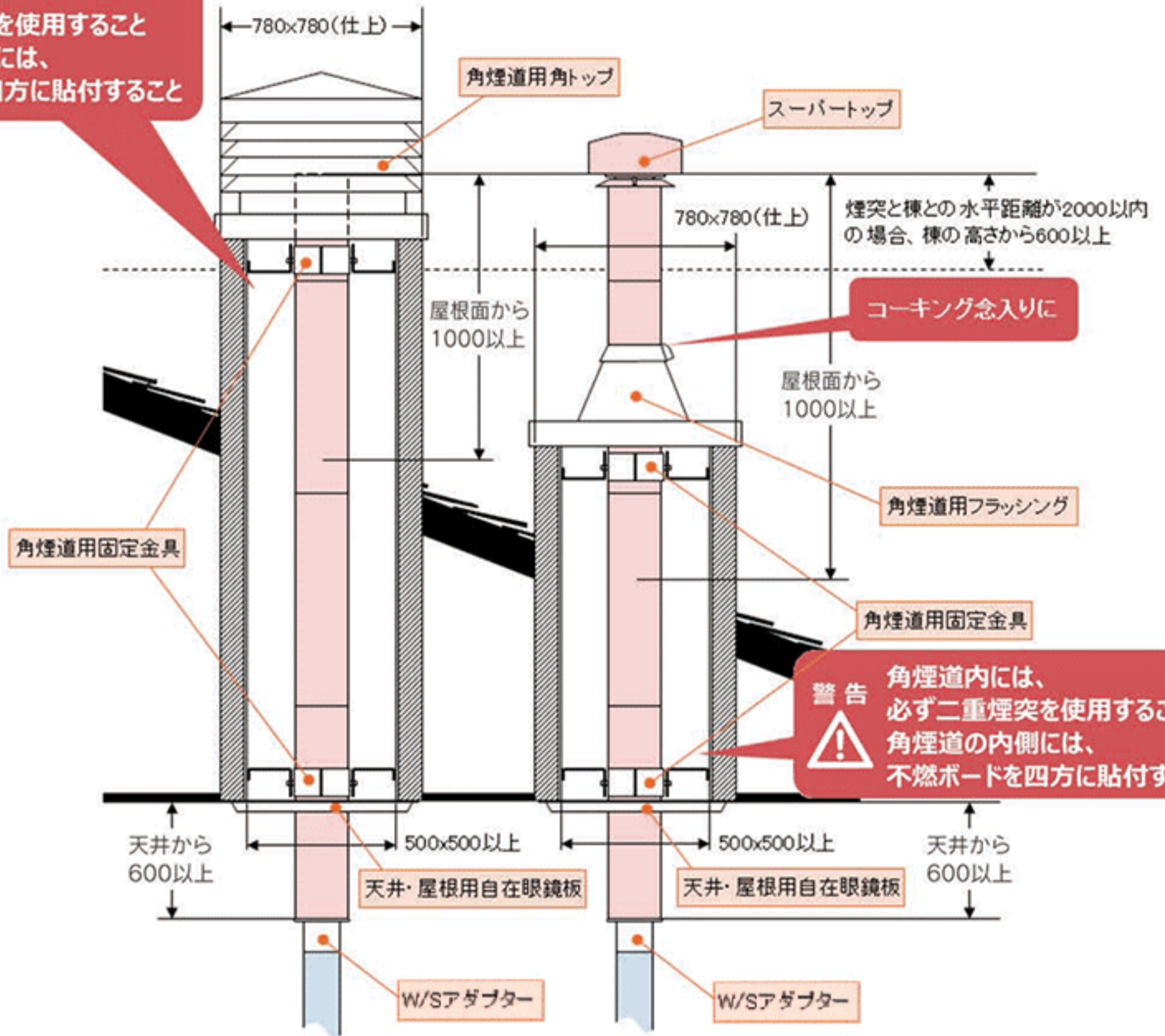
警告 不燃材料で炉台・ストーブ台を作り、可燃床に伝わる熱を有効に遮断すること



警告 角煙道内には、必ず二重煙突を使用すること
角煙道の内側には、不燃ボードを四方に貼付すること

屋根出し 角煙道設置

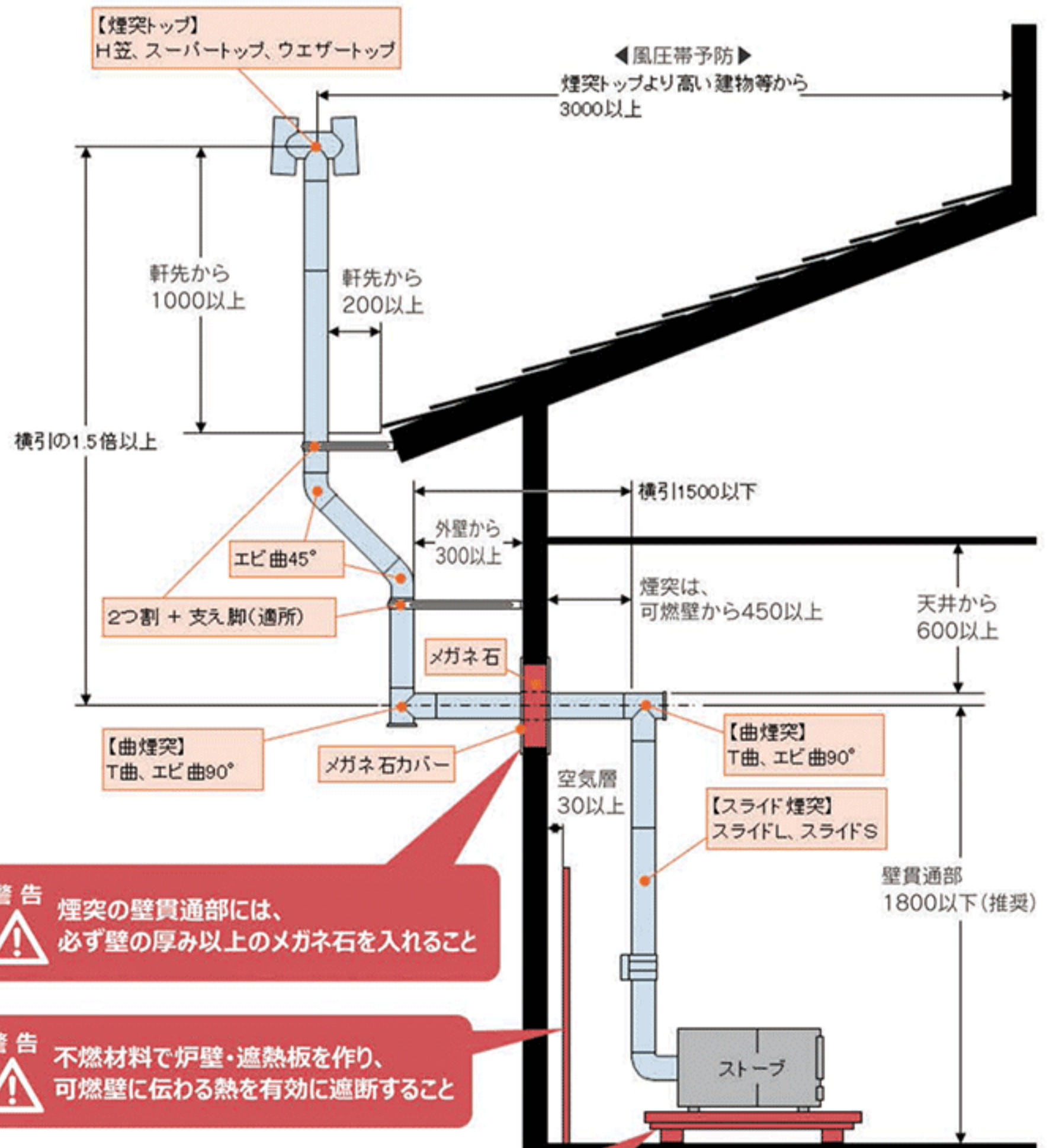
屋根出し設置は左ページのフラッシング設置のほかに、角煙道による2通りの方法があります。
角煙道の造作が必要になり設置コストが高めになりますが、美観に優れた設置スタイルです。



警告 角煙道内には、必ず二重煙突を使用すること
角煙道の内側には、不燃ボードを四方に貼付すること

シングル煙突 壁出し設置

シングル煙突のみで壁出し設置することも可能です。シングル煙突は軽量で取扱いやすく、設置コストも最小限に抑えることができますが、二重煙突を使用した設置よりも煙突掃除の回数が増えるなどデメリットがありますのでご注意ください。
こまめに煙突のメンテナンスを行きましょう。



警告 煙突の壁貫通部には、必ず壁の厚み以上のメガネ石を入れること

警告 不燃材料で炉壁・遮熱板を作り、可燃壁に伝わる熱を有効に遮断すること

警告 不燃材料で炉台・ストーブ台を作り、可燃床に伝わる熱を有効に遮断すること

安全性の確認は、正確な温度計測ができる非接触型温度計がおすすめ



非接触型温度計
MT-7